allcinema

オーケストラの少女（1937）

ONE HUNDRED MEN AND A GIRL

メディア 映画
ジャンル ドラマ　音楽
製作国　アメリカ
色彩　B&W
時間　84分
初公開日 1937/12
公開情報 劇場公開

【解説】

キャプラほどの奥行きはないが、人情喜劇を作らせたら一流のＨ・コスターが監督し、ダービンをドル箱スターにした、アイドル映画のお手本のような作品。仕事にあぶれた楽団員（Ａ・マンジュー）を父に持つ美声の少女ダービンが、原題にあるように１００人にも及ぶ失業楽士を組織し楽団を結成、ストコフスキーを指揮者にカーネギー・ホールでの公演を成功させるまでの奮闘を、挫けそうになっても明るさを失わない少女の前向きさを正面に押し出し、まだ大不況の後遺症から立ち直りきらぬアメリカを励ますように描いている。大衆的なクラシックの名曲がふんだんに使われ、“椿姫”のダービンの可憐なアリアはなかなかのものだ。二匹目のドジョウを狙って、ユニヴァーサルは彼女の主演作を乱発したが、どれも本作ほどの成功は収められなかった。製作は、後にＭＧＭでアーサー・フリード作品とは違った庶民派ミュージカルで一時代を画すＪ・パスターナク。

【クレジット】

監督	ヘンリー・コスター	Henry Koster	
製作	ジョー・パスターナク	Joe Pasternak	
製作総指揮	チャールズ・Ｒ・ロジャース	Charles R. Rogers	
脚本	ブルース・マニング	Bruce Manning	
	チャールズ・ケニヨン	Charles Kenyon	
	ハンス・クレイリー	Hans Kraly	
撮影	ジョセフ・ヴァレンタイン	Joseph Valentine	
音楽	チャールズ・プレヴィン	Charles Previn	
出演	ディアナ・ダービン	Deanna Durbin	パトリシア・カードウェル
	アドルフ・マンジュー	Adolphe Menjou	ジョン・カードウェル
	レオポルド・ストコフスキー	Leopold Stokowski	レオポルド・ストコフスキー
	アリス・ブラディ	Alice Brady	フロスト夫人
	ユージン・パレット	Eugene Pallette	ジョン・Ｒ・フロスト
	ミシャ・オウア	Mischa Auer	マイケル・ボロドフ
	ビリー・ギルバート	Billy Gilbert	
	アルマ・クルーガー	Alma Kruger	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.